

緑の担い手

人材育成との 自分 スキルアップ

佐藤造園土木 (株)

根崎光二



私は、林業作業に従事して六年目になります。今回、緑の雇用事業のフォレストリーダー（FL）研修の受講を希望した理由は、後輩の育成と自分自身のスキルアップのためですが、同じ経験年数、若しくはそれ以上の人達と意見交換をしたかったことでもあります。

研修場所の静岡県では、沢山の仲

間ができました。皆さんとの意見交換では、それぞれの事業体での人材の育て方、作業の流れや工夫、地域特有の土質等を学ぶことが出来ました。安全の考え方でも、言いづらい内容も沢山意見を出し合い、それぞれが知らない潜む危険を知りました。作業をしながら声を出していく大切さも改めて感じました。

この研修には、現場のコスト管理、低コスト作業システムの考え方と工程管理等があり、初めて知ったものばかりでした。私が特に興味を持ったのは、人的管理です。相手に理解してもらおう手法や自分の考え方をまとめる手段を学びました。自分が研修などで知り得た技術、知識と経験談等をいかに相手に分かりやすく伝えられるかを考えていたからです。日々の訓練となりますが、要点をつかんで要領よく話す事、言葉を選んで聞く人の立場に立って話す事を実践していきます。

FL研修は、今の自分に足りない力を補えるものでした。今後は、研修の成果を人材育成の場面では勿論、安全面や低コスト作業システムの取り組みに活かしてまいります。